

【部課名： 総務部税務課】

| 事業名       |   | 事業目的/概要   |        | 総合計画の指標    |        |       | 取組みの成果/指標への影響  | 事業の課題/今後の取組み  |
|-----------|---|---|--------|------------|--------|-------|--|---|
| 市税等徴収事務事業 |   | 公平・適正な徴収事務により納税秩序を維持することを事業目的とする。<br>また、市財源の根幹をなす市税等について、納税義務者が納付した市税を正しく収納管理するとともに、納付確認が出来ない納税義務者に対する督促、催告を行い、さらには財産の差押などの滞納処分を行う。 |        | 指標         | 総計の現状値 | R6実績値 | 収納及び徴収事務に係る業務委託を開始し、ノンコア業務は委託業者が担い、職員はコア業務に専念できる環境整備を進めたことで、現状値を上回る結果となった。<br>また、携帯電話のSMS（ショートメッセージサービス）を用いた催告を開始するとして、広報や市ホームページで周知を行うとともに、実際に滞納者の携帯電話にその旨メッセージを送信した。 | ノンコア業務について委託業者の習熟度を上げていくことが必要となる。また、コア業務についても人事異動に備えて知識・経験・技術等を円滑に新しい職員に継承していかななくてはならない。<br>さらには、SMS催告を駆使して自主納付を促すとともに、滞納処分の一層の早期着手も推進していく必要がある。<br>以上のためには、先進他市への視察やSMS催告の効果測定等を実施し、新しい知見を得て、それを当該事業にフィードバックしていく必要があると考える。 |
| 総合計画の位置づけ |   |   |        | 市税現年課税分収納率 | 98.9   | 99.3  |  |   |
| 基本目標      | 新たな力を取り入れ柔軟にアップグレードし続けるまち                             |   |        |            |        |       |  |   |
| 個別目標      | デジタル技術や民間活力の導入と改革により柔軟で健全な行政サービスの提供と持続可能な行財政運営がなされるまち | 事業費（うち市負担額）【千円】   |        |            |        |       |  |   |
|           |   | R5決算額   | 15,533 | 15,529     |        |       |  |   |
| 個別目標の方向性  | 税収確保に向けた環境整備その他特定財源の活用と受益者負担の適正化等により歳入の確保を図ります        | R6決算見込額   | 38,252 | 38,252     |        |       |  |   |
|           |   | R7予算額   | 84,248 | 66,489     |        |       |  |   |